

P

〔目標〕

- ・学習到達目標を単元に位置付けた指導を通して、児童の思考力、判断力、表現力等の育成を図る。

D

〔単元の目標の達成に向けた手立て〕

	手立て	資料
①	単元にCAN-DOリスト形式の学習到達目標を位置付ける。	ア
②	「Can-Do評価尺度」を用いてゴールを明確にし、学習への見通しを持たせながら言語活動を中心とした指導と評価を進める。	イ
③	効果がどのくらい表れているか、児童アンケートのデータを用いて検証する。 地域や家庭と広くCAN-DOリストを用いた指導について共有し、言語活動や指導と評価について理解と協力を求める。	ウ

C

〔単元の目標の達成状況〕

・CAN-DOリスト形式の学習到達目標の達成を目指すことにより、児童に目的、場面、状況に応じた思考や表現が見られるようになった。

A

〔改善の方向性〕

- ①CAN-DOリストの活用を通じた、学習の個性化と指導の個別化をより一層図る。
- ②コミュニケーションを行う目的や場面、状況の設定をより多様化し、児童の思考力、判断力、表現力等の育成をより一層図る。
- ③CAN-DOリストを生かした小・中学校の学習内容、指導方法の連携を推進する。

Hokkaido CAN-DOリスト

	小学校卒業段階	中学校卒業段階	高等学校卒業段階
聞くこと	ゆっくりとはっきりと話されれば、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、短い話の概要を捉えることができる。	はっきりと話されれば、日常的、社会的な話題について、話の概要や短い説明の要点を捉えることができる。	使用される語句や文、情報量などにおいて多くの支援を活用すれば、日常的、社会的な話題について、必要な情報を聞き取り、概要や要点を目的に応じて捉えることができる。
読むこと	音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現の意味が分かる。	日常的、社会的な話題について、必要な情報を読み取ったり、話の概要や短い説明の要点を捉えたりすることができる。	使用される語句や文、情報量などにおいて多くの支援を活用すれば、日常的、社会的な話題について、必要な情報を読み取り、概要や要点を目的に応じて捉えることができる。
話すこと 〔やり取り〕	簡単な語句や基本的な表現を用いて、日常生活に関する身近で簡単な事柄や依頼などについて、自分の考えや気持ちなどを伝えることができ、自分や相手のことなどについて、その場で質問をしたり質問に答えたりして、伝え合うことができる。	簡単な語句や文を用いて、日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、即興で伝えたり、相手からの質問に答えたりして、伝え合うことができ、社会的な話題について、自分の考えやその理由を述べ合うことができる。	使用される語句や文、情報量などにおいて多くの支援を活用すれば、日常的、社会的な話題について、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを伝え合うやり取りを続けたり、論理性に注意して伝え合ったりすることができる。
話すこと 〔発表〕	簡単な語句や基本的な表現を用いて、日常生活に関する身近で簡単な事柄や伝えようとする内容を整理した上で、自分の考えや気持ちなどを話すことができる。	簡単な語句や文を用いて、日常的な話題について、即興で話したり、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、まとまりのある内容を話したりすることができる。社会的な話題について、考えやその理由などを話すことができる。	使用される語句や文、情報量などにおいて多くの支援を活用すれば、日常的、社会的な話題について、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して話すことができる。
書くこと	自分のことや身近で簡単な事柄について、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を、語順を意識しながら書き写したり、例文を参考に書いたりすることができる。	簡単な語句や文を用いて、日常的、社会的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、まとまりのある文章を書いたり、考えたことや感じたこと、その理由などを書いたりすることができる。	使用される語句や文、情報量などにおいて多くの支援を活用すれば、日常的、社会的な話題について、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して文章を書くことができる。

資料ア 学習到達目標を単元に位置付けたCan-Doリスト

苫小牧市立明野小学校 第6学年 年間指導計画(学習到達目標と各単元との関連付け)

年間指導計画(東京書籍 New Horizon Elementary 6)							学習到達目標(CAN-DOリスト形式)					参考	
学期	6年	単元名	時数	題材	主な言語材料	教科料との関連	主な言語活動	聞くこと	読むこと	話すこと(やり取り)	話すこと(発表)	書くこと	Picture Dictionaryに 記載のCAN-DO
前期	Unit 1	This is me!	8	名前や好きなこと、誕生日を発表しよう。	I'm from ---. My birthday is ---.	社会道徳	自分についてスピーチしよう。	友達が自己紹介している内容を聞き取ることができる。(ア)		友達や新任と、あいさつをしたり、応じたりすることができる。(ア)			名前や好きなもの・こと、誕生日を発表することができる。
	Unit 2	How is your school life?	6	日常生活について伝え合おう。	My treasure is ---.	社会道徳	宝物を伝え合おう。	日常生活や宝物についての説明を聞き取ることができる。(イ)	テレビ番組表にかかれた番組名を聞き取ることができる。(イ)		基本的な表現を用いて、友達に日常生活や宝物について話すことができる。(ア)		世界の子どもの日常生活を知り、自分たちの生活について伝え合えることができる。
	Unit 3	Let's go to Italy.	7	行ってみたい国や地域と、その理由を伝え合おう。	You can ---. It's ---.	社会道徳	旅行代理店でおすすめの国を紹介しよう。	友達のツアープランの概要を捉えることができる。(ウ)		外国の青報について、自分の気持ちや考えなどを踏まえながら話すことができる。(ウ)	外国の青報について、自分の気持ちや考えなどを踏まえながら話すことができる。(ウ)	その国で有名なものや、その様子を表す形容詞を書き写すことができる。(ア)	行ってみたい国や地域と、その理由を説明することができる。
		外国のメッセージ伝えよう。									外国の青報について、自分の気持ちや考えなどを踏まえながら話すことができる。(ア)	表現を用きたい国名を書き写すことができる。(ア)	
				3							日常生活に関する身近で簡単な事柄について、自分の考えや気持ちなどを伝え合えることができる。(イ)		
Unit 4	Summer Vacations in	8	世界と日本の夏休みの過ごし方を	I went to ---. I enjoyed ---ing.	社会道徳	夏休みの思い出を紹介する絵日記を書こう。			夏休みにしたことや感想を交えながら話すことができる。	夏休みの思い出を聞き取ることができる。	書き方のルールに気を付けながら、例文を参考に夏休みの思い出を紹介しよう。	世界の夏休みの過ごし方を知り、自分の思い出を紹介しよう。	

単元に学習到達目標を位置付ける

(岩手県山田町立豊間根小学校の研究を参考に作成)

- ① イラストを指さすことはまだ難しい。
- ② 友だちと一緒にイラストを指さすことができる。
- ③ 一人で自信をもってイラストを指さすことができる。
- ④ 素早く間違わずにイラストを指さすことができる。

1. 自信がなくまだ難しい，または自分にはできないと感じている段階 (D)
2. 自信があまりない学習者でも何らかの補助的な足場があればできる段階 (C)
3. 多くの学習者が十全に参加すれば達成可能なクラスでの到達目標となる段階 (B)
4. 自信のある学習者を飽きさせないような次への挑戦的課題を設けた段階 (A)

(科研プロジェクトEASEL小学校英語評価研究会より引用)

Unit 8 --- Who is your hero? (6 Lessons)

<単元目標>

1. あこがれの人について英語で表現したり理解したりすることができる。
2. あこがれの人の魅力が伝わる発表内容を考え、表現することができる。
3. 相手に対して思いやりを持って、あこがれの人を紹介することができる。

CAN-DO と目的・場面・状況	CAN-DO 到達段階		
<p>【CAN-DO】 あこがれの人を紹介することができる。</p> <p>-----</p> <p>【目的・場面・状況】 クラスに向けて、自分のあこがれの人を紹介することができる（クラス発表）。</p>	A		
	B	例や教科書などを参考に、一人で自信を持って、あこがれの人を紹介することができる。	
	C	友だちや先生に教えてもらいながらなら、あこがれの人を紹介することができる。	
	D	あこがれの人を紹介することはまだ難しい。	

時	本時の課題	AB CD	【CAN-DO 達成に向けての】 今日の様子・気づき・疑問・次回に向けて・家庭学習	仕方 番号

資料ウ 児童アンケート（9月）

	児童への質問項目	授業改善への課題
設問①	英語の授業では、単元のゴールへの見通しを持っている。	言語活動の設定と共有
設問②	目的や場面に合わせて話す内容や構成を考えている。	言語活動を通じた指導
設問③	どのような英語を使うか自分で考えている。	
設問④	どのように英語を話せばいいか考えて工夫して話している。	
設問⑤	相手や周りの人に英語で自分の気持ちや考えを伝えようと努力している。	言語活動における評価方法や場面の共有
設問⑥	先生も自分もどこまで達成するか理解している。	

※「とてもあてはまる（5）」から「全くあてはまらない（1）」までの5件法にて調査を実施

阿部・根岸（2022）「Can-Doリストを活用した授業改善の試み」より引用

小学5、6年生 $n=102$ (6年生…12单元实施 5年生…4单元实施)						
	設問①	設問②	設問③	設問④	設問⑤	設問⑥
平均	4.02	3.92	4.07	3.89	4.04	3.99
標準偏差	0.79	0.85	0.82	0.86	0.94	0.89

単元の目標の達成に向けた手立ての具体

①単元にCAN-DOリスト形式の学習到達目標を位置付ける。

〔児童（生徒）の活動〕

○単元の導入において、この単元で行う言語活動の内容と、コミュニケーションを行う目的や場面、状況を確認する。

○自分が目指したいコミュニケーションの内容と方法について、CAN-DOリストに基づき自身の学習到達目標を自己決定し、目標の達成を目指して単元の学習を進める。

〔教師の指導〕

○言語活動における児童の目指す姿を具体的に提示し、ゴールのイメージを想起させる。児童がコミュニケーションを行う目的や場面、状況に応じて思考、判断、表現できる環境を設定する。

○「Can-Do評価尺度」を活用し、毎時間の終末に、学習到達目標に対して自身がどこまで到達したかについて振り返らせる。学習到達目標の達成までに、自分が必要な学習について考えさせ、学習の自己調整を図るように促す。

〔工夫点〕

○コミュニケーションを行う目的や場面、状況を毎時間提示し、児童が十分に思考し、判断、表現できるよう意識付けを図る。

○本時の学習内容が学習到達目標の達成とどのような関係にあるかを明確にししながら本時の課題を提示する。同時に、「自身の本時の課題」を設定させ、メタ認知を促す。

手立て①

児童の活動	教師の指導	工夫点
<p>単元の導入において、この単元で行う言語活動の内容と、コミュニケーションを行う目的や場面、状況を確認する。</p>	<p>言語活動における児童の目指す姿を具体的に提示し、ゴールのイメージを想起させる。児童がコミュニケーションを行う目的や場面、状況に応じて思考、判断、表現できる環境を設定する。</p>	<p>コミュニケーションを行う目的や場面、状況を毎時間提示し、児童が十分に思考し、判断、表現できるよう意識付けを図る。</p>

コミュニケーションを行う目的や場面、状況の提示の工夫（黒板）

The blackboard is organized into several sections:

- Top Left (Red Circle):** Unit 7 (7 Lessons) 外国の人に、日本の文化的な季節行事を紹介しよう。(直接/ボイスメッセージ)
- Top Row:** Can-Do Check (orange), Small Talk (pink), Input (yellow), Interaction (blue)
- Left Column:** Objective (white) with handwritten text: ② 行事ですることやできることを言う。 (2) Explain what you can do about the festival.
- Center Column:** 季節・行事 (Seasons/Festivals), 何を言わなければならないか (What must I say?), 様子 (Appearance/Condition), 5W 1H (5W 1H)
- Right Column:** 書くおぼえ (How to write), 日本語のカーズ/英語の説明を (Japanese/English explanation), わかやすくして (Make it easy to understand), 英語らしい発音 (English-like pronunciation), 聞えやすく (Easy to hear), やさしく (Easily), 明るく元気な笑顔 (Bright and happy smile), 実際に見せる (Show in actuality)
- Bottom Center:** A small train toy on the chalk tray.
- Right Edge:** A sign that says "Please put your pencil case in your desk."

Unit 7 (7 Lessons)

外国の人に、日本の文化的な
季節行事を紹介しよう。

(直接 / ポイスメッセージ)

コミュニケーションを行う目的や場面、状況の提示の工夫（振り返り用紙）

食物連鎖 → 食べる、食べられる → 様子 → すみ家 → 様子 (man)

Class 6-1 No.

Unit 5 --- We all live on the earth. (7 Lessons)

CAN-DO と目的・場面・状況

CAN-DO 到達段階

<p>【CAN-DO】 食物連鎖を説明することができる。</p>	<p>A つなかりを長く。みかがイキわる。ポスター。まめ知識 アイコンタクト はまり 笑顔</p>
<p>【目的・場面・状況】 > クラスのみんなに自分の紹介したい動物について知ってもらうために。 > クラスの前（または先生の前）で発表する。</p>	<p>B 例や教科書などを参考に、一人で自信を持って、食物連鎖を説明することができる。 C 友だちや先生に教えてもらいながらなら、食物連鎖を説明することができる。 D 食物連鎖を説明することはまだ難しい。</p>

時	本時の課題	AB CD	【CAN-DO 達成に向けての】 今日の様子・気づき・疑問・次回に向けて・ 家庭学習でやること	自分の課題解決のための勉強方法
①	単元の見直しをもとで。	D	次回に向けて、何の動物を発表する	重カ物について

コミュニケーションを行う目的や場面、状況の提示の工夫（振り返り用紙）

CAN-DO 目的 場面 状況	CAN-DO	
<p>【CAN-DO】</p> <p>食物連鎖を説明することができる。</p> <hr/> <p>【目的・場面・状況】</p> <p>➤ クラスのみんなに自分の紹介したい動物について知ってもらうために。</p> <p>➤ クラスの前（または先生の前）で発表する。</p>	A	<p>つながりを長く。み まめ知識 くらべる 分類 アイコンタクト</p>
	B	<p>例や教科書などを参考に、 明することができる。</p>
	C	<p>友だちや先生に教えてもら ことができる。</p>
	D	<p>食物連鎖を説明することは</p>

手立て②

児童の活動	教師の指導	工夫点
<p>自分が目指したいコミュニケーションの内容と方法について、CAN-DOリストに基づき自身の学習到達目標を自己決定し、目標の達成を目指して単元の学習を進める。</p>	<p>「Can-Do評価尺度」を活用し、毎時間の終末に、学習到達目標に対して自身がどこまで到達したかについて振り返らせる。学習到達目標の達成までに、自分が必要な学習について考えさせ、学習の自己調整を図るように促す。</p>	<p>本時の学習内容が学習到達目標の達成とどのような関係にあるかを明確にしながらか本時の課題を提示する。同時に、「自身の本時の課題」を設定させ、メタ認知を促す。</p>

児童の振り返り用紙から見る、目標の達成状況

食物連鎖 → 食べる、食べられる → 様子 → すみ家 → 様子 (again)

Class 6-1 No. [Redacted]

Unit 5 --- We all live on the earth. (7 Lessons)

CAN-DO と目的・場面・状況	CAN-DO 到達段階	
<p>【CAN-DO】</p> <p>食物連鎖を説明することができる。</p> <hr/> <p>【目的・場面・状況】</p> <p>➤ クラスのみんなに自分の紹介したい動物について知ってもらうために。</p> <p>➤ クラスの前（または先生の前）で発表する。</p>	A	<p>つながりを長く。みかが伝わる。ポスター。ポスター。ポスター。OK</p> <p>まめ知識</p> <p>くらべる 分類 関係づける 笑顔</p> <p>アイコンタクト はまり</p>
	B	例や教科書などを参考に、一人で自信を持って、食物連鎖を説明することができる。
	C	友だちや先生に教えてもらいながらなら、食物連鎖を説明することができる。
	D	食物連鎖を説明することはまだ難しい。

時	本時の課題	AB CD	【CAN-DO 達成に向けての】 今日の様子・気づき・疑問・次回に向けて・ 家庭学習でやること	自分の課題解決のため の勉強方法
① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳	単元の見通しをもとう。 見通しを深くもとう。	D ⁻	次回に向けて、何の動物を発表するかやその動物の特長について家で調べて来たいです。	動物について調べる。
② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳	好きな動物を言ってみよう。 D ⁺ を目指そう。	D ⁺	今日は、好きな動物を言うことができたので安心しました。食物わんせで説明する動物の英語を忘れてしまったので、もう一度調べてきました。	もう一度英語を正確に覚える。

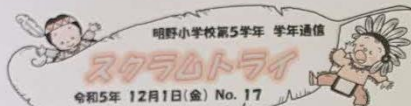
<p>③ 食べ物とすむ場所を言おう。</p> <p>④ 英語で食べ物とすむ場所をいえるようになる。</p>	<p>C-</p>	<p>今日、話したり、聞いたりしてみるとまだ情報がたりないので家で もっと調べておきたいです</p>	<p>調べ 調べる</p>
<p>④ すむ場所と食べ物を言おう。</p> <p>⑤ C+を目指そう。</p>	<p>C+</p>	<p>となりの友達に、すみかを英語でいうことができたました。 次回は、食べ物をいえるようにがんばろう</p>	<p>パブリック。</p>

<p>⑤ 発表の準備をしよう。</p> <p>⑥ はっきりとした英語を言えるように目指そう。</p>	<p>B-</p>	<p>今週末に、大を英語のノートにまとめておいて、いつでもいえるようにしておきたいです。</p>	
<p>⑥ 動物物について説明しよう</p> <p>⑦ 勇気をもってがんばろう。</p>	<p>A-</p>	<p>今回はきちんとしたけど、思いきって本番を向かえることができたのでよかったです。</p> <p>もっといい発表ができればまた発表にいきたいです。</p>	

⑦	単元の学習をぶり返そう。		テストは流れてくる音声に注目すること、質問に答えることかできたのでよかったです。	1十のあいている所に、練習する。
⑧	テストをかんはらう。 らり		1十のあいている所に、復習しておきたいです。	
⑧	ギン先生に動物を説明しよう。	+	今回は前回の発表よりも、笑顔ではっきりと発表できたのでよかったです。	
⑧	英語の一音、音ははっきり言おう。	A		

- どうなりたいか
- どこまで来ているのか
- 次のステップまでに何が必要か
- そのために必要な勉強は何か

手立て③



☆最高の文化フェスティバルになりました☆

2学期の中で大きな行事である文化フェスティバルが終わりました。子どもたちは本番に向けて、プロジェクトのメンバーを中心にとのグループも話し合いや練習を重ねてきました。本番では、今までの中で一番の頑張りを発揮することができた」と子どもたちとふりかえりを行いました。保護者の皆様には、たくさんの応援や衣装の準備などご協力いただき、本当にありがとうございました。この文化フェスを通して学んだことを、今後の学校生活に生かしていきたいと思えます。



1 展示室の様子です

☆冬休みまであと1か月を切りました☆

早いもので、2学期もあと残りひと月足らずとなりました。2学期の学習のまとめの時期となります。日増しに寒さも厳しくなってきましたので、今まで以上に、早寝早起きなど体調管理に気をつけ、元気に学校生活を送ることができるようにご配慮ください。

☆書き初め用紙の郵送について☆

12月20日(水)に「書き初め」の学習をする予定です。そこで、書き初め用紙を郵送します。昨年度の残りもあるかと思うので、必要な場合のみご注文ください。1袋10枚入りで150円です。本日、申し込み専用封筒を配付しましたので、**12月7日(木)まで**にお子さんに持たせてください。

☆お知らせとお願い☆

○先日、学年レクのお知らせが、学年レクサポーターの1組の2組のより出されました。企画や案内文書のご準備、お疲れ様です。期後は来年度の準備日、2月15日となります。たくさんの保護者の皆様にお越しいただければと思います。

○保護タオル準備のお願いです。先週の「ほげんだより」にもありましたが、例年同様、今年も保護タオルを椅子や机にかけることで、教室の保温に役立てています。すでに持ってきている子は、乾、タオルを濡らして保温に努めています。11月中の準備をお願いしましたが、まだの場合は、**タオル(ハンドタオル・雑巾くらいの大きさのもの)と洗濯はさみ2つ**を持たせてください。よろしくお願ひします。

12月4日～12月15日 時間割

	4日 (月)	5日 (火)	6日 (水)	7日 (木)	8日 (金)	11日 (月)	12日 (火)	13日 (水)	14日 (木)	15日 (金)
予定	読書原本 プロジェクト タイム				眼科検診 10時～		清掃強化週 間～20日			
朝	朝学習	朝読書	フッ素	朝読書	朝学習	朝学習	朝読書	フッ素	朝読書	朝学習
1	理 社	理 国	国語	国語	国語	理 国	国 理	国語	体育	国語
2	社 理	理 国	音楽	算数	音楽	理 国	国 理	外 社	国語	音楽
3	書写	体育	家 社	算数	道徳	音楽	総合	家 外	理 国	国 理
4	国語	国語	算数	総合	算 外	算数	算数	体育	理 国	国 理
5	算数	国 理	社 家	家 社	外 算	社 家	国語	社 家	算数	算数
6	プロジェクト タイム	国 理		社 家	体育				家 社	道徳
下校	14:05 (15:05)	15:10	14:05	15:10	15:10	14:05	14:05	14:05	15:10	14:55
持ち物	読書・エプ ロソフト (金庫) ※学習道具			書き初め 用紙(申し 込み御切)		給食・エプ ロソフト (食具)				

学習内容

学習準備

国語	体たがし〜アンパンマンの勇氣、あなたはこう考える 書き「勝負」消書	※習字セット、用紙、教科書
社会	日本の工業生産の今と未来	地図帳、資料集
算数	単位数あたりの大きさ 面積の求め方を考えよう	
理科	物のとけ方	
音楽	音楽の旅	リコーダー 鍵盤ハーモニカ
図工	木はん画をかこう	
体育	ハードル走 マット運動	体育帽子
家庭科	物を生かして住みやすく	
道徳	流行おくれ 心のレシーブ	
外国語	Unit7 (日本の文化的な季節行事を聞くことができる)	教科書、ピクチャーディクショナリー
総合	見つめよう、福祉の心	
学習		

体育	ハードル走 マット運動い
家庭科	物を生かして住みやすく
道徳	流行おくれ 心のレシーブ
外国語	Unit 7 (日本の文化的な季節行事を聞くことができる)
総合	見つめよう、福祉の心

改善の方向性

コミュニケーションを行う目的や場面、状況の設定をより多様化し、児童の思考力、判断力、表現力等の育成をより一層図ることについて

- ◆ 3学期に他地域の小学校と、児童同士による交流活動を実施予定（6年生）
- 「学習到達目標」や「コミュニケーションを行う目的や場面、状況」を学校間で共有し、言語活動を通して児童のコミュニケーションを図る基礎となる資質・能力のより一層の育成を目指す。